

令和2年度 第1回 学校関係者評価委員会議事録【こども環境科・介護環境科】

日時 令和2年6月17日(水) 16:00~17:15

場所 学校法人 ほっかいどう学院 くしろせんもん学校 1階 音楽室

出席委員 北構 和代 (釧路市私立保育園連合会副会長、治水どんぐりの家保育園 園長)
山本 綾子 (釧路市私立幼稚園連合会理事・会計、釧路聖母幼稚園 園長)
戸田 竜也 (北海道教育大学釧路校 教育学部 准教授)
小野 信一 (北海道社会福祉協議会 釧路地区事務所 所長)
伊東 義光 (北海道介護福祉士会釧路支部 支部長
道東勤医協 高齢者住宅すずらん 管理者)
住尾 盛 (釧路市PTA連合会 顧問、昭和中央2丁目町内会 会長)

出席職員 杉村 典史 (くしろせんもん学校 校長)
氏原 陽子 (くしろせんもん学校 こども環境科 学科長)
倉賀野 志郎 (くしろせんもん学校 こども環境科 教員)
伊東 利恵 (くしろせんもん学校 介護環境科 教員)
長谷 由香 (くしろせんもん学校 介護環境科 教員)
若生 みゆき (くしろせんもん学校 事務主任)

配付資料 ①レジュメ (委員名簿・次第など)
②令和元年度 第2回 学校関係者評価委員会議事録
③令和元年度 学校関係者評価の結果
④学校関係者評価のための各種資料
(出前、来校一覧・年間行事計画・オープンキャンパスチラシ・修学資金貸付制度チラシ他)

1. 開会 (司会: 氏原)

2. 開会にあたって

- (1) 挨拶 (杉村)
- (2) 今年度の委員と学校職員の紹介
- (3) 司会者の決定 (伊東委員選出)

3. 次第 (司会: 伊東委員)

- (1) 令和元年度 第2回 学校関係者評価委員会議事録の確認 (若生) 資料②参照
- (2) 令和元年度の学校関係者評価結果について 資料③参照

①報告 (学校から)

②報告に対する質疑応答

住尾委員

連携・コミュニケーションを密にすることが必要な中で、感染症対策を考えながら大変。学生募集についてどのようなPRを考えているか。学校ロゴの新調について、外観の看板などまだ変わっていない。それもPRにつながるのでは?

学校側回答 (杉村)

高校訪問やオープンキャンパスの充実などに取り組んできたが、なかなか成果が上がらない。新しい取り組みではないが、ホームページに学生の声(動画)を掲載予定。今年度については、高校訪問ができていない。50周年について、明確なビジョンは未決定だが、今後考えていく。

小野委員

寄付を募るやクラウドファンディングなどの活用も視野に入れては?

学生支援で、発達障がい・学習障がい・家庭内のこと・経済支援などで外部に何かしら依頼したことは?

学校側回答（氏原）

障害にかかわらず、ソーシャルワーカーとして対応して頂いている。

（長谷）

非常勤講師としてきてくださる方に、月1度来校頂いている。

小野委員

学校の状況を把握している方が関わってくれて支援につながる。

山本委員

法人の修学資金について、入学前から周知していて、どれくらい的人数が利用しているのか？

学校側回答（杉村）

各高校をはじめ、本校在校生にも配布済み。就職先の縛りがあるとなかなか難しいかもしれないが、今年度新設制度なので、まだ状況はわからない。

北構委員

評価委員が初めてで、難しさを感じた。学生が卒業後、「この専門学校で学んでよかった」というのが広がると嬉しい。50周年でアピールができ、卒業して良かったことを確認できたら良い。

伊東委員

感染症流行で、積極的な動きが難しい部分があるとは思いますが、この状況だからできることはないか。（キャッチフレーズ作成しアピールなど）リモートではできないこと、楽しさ・やりがいなどを伝えていけると良い。

住尾委員

休校中（感染症のため）はアルバイトの自粛は、学生によってとらえ方が違った。学生の自主性にまかせている所もあると思うが、学校として事業所に要望があれば言ってもらいたい。学生への指針を出してもらえるとお互い良いと思う。

学校側回答（氏原）

アルバイト届書にはある程度の指針が記載されているが、細かい部分の規定はない。

（杉村）

教員間で確認し合う必要がある。学生とのかかわり方を含めて。

4. 閉会（司会：氏原）

（1）挨拶（校長）

以上
（記録：若生）